

**「寒冷圏大気-海洋間の生物地球化学的相互作用に関する研究集会」
(北海道大学低温科学研究所 令和4年度共同利用研究集会)**

日時: 令和5年2月27日(月)13:30~17:35, 2月28日(火)9:00~12:10

場所: 北海道大学 低温科学研究所 3F講堂

プログラム

2月27日(月)

- 13:30-13:35 **趣旨説明** 岩本 洋子(広島大院統合生命科学), 宮崎 雄三(北大低温研)
- 13:35-14:00 **地域炭素収支評価(RECCAP2): 北極海**
安中 さやか(東北大院理/JAMSTEC)
- 14:00-14:25 **西部北太平洋移行域における降雨とクロロフィル濃度の関係について**
高橋 一生(東大院農)
- 14:25-14:50 **西部北太平洋亜寒帯域の海水中石英粒子から復元したダスト沈着フラックス
および海洋基礎生産への影響**
長島 佳菜(JAMSTEC)
- 14:50-15:15 **鉄安定同位体比を用いたエアロゾル中の鉄の生物取り込み過程に関する研究**
栗栖 美菜子(JAMSTEC)
- 15:15-15:30 休憩
- 15:30-15:55 **エアロゾル鉄に関する研究とそれに関連する国際プロジェクト(GESAMP
WG38、SCOR WG167、Iron at the Air-Sea Interface)**
伊藤 彰記(JAMSTEC)
- 15:55-16:20 **研究船みらいによる大気-海洋物質循環航海の概要紹介**
竹谷 文一(JAMSTEC)
- 16:20-16:45 **海藻を起源とする糖類を含む海塩粒子の雲凝結核特性**
岩本 洋子(広島大院統合生命科学)
- 16:45-17:10 **グリーンランドアイスコアに記録された近年の夏のMSAの増加
的場 澄人(北大低温研)**

17:10－17:35 **1970年代の硫酸エアロゾルの粒径復元**
飯塚 芳徳（北大低温研）

2月28日(火)

9:00－9:25 **「波の花」から探る大気海洋境界の生物地球化学**
大林 由美子（愛媛大 CMES）

9:25－9:50 **海水泡沫エアロゾルのプロキシとしての「波の花」の微生物動態解析**
濱崎 恒二（東大大気海洋研）

9:50－10:15 **海洋の溶存黒色炭素収支における不均衡：大気からの沈着フラックスは正しい？**
山下 洋平（北大院地球環境）

10:15－10:30 休憩

10:30－10:55 **Identification of microeukaryotes comprising sinking particles in spring
Oyashio waters**
Yang Qingwei（京大化学研）

10:55－11:20 **北太平洋域における窒素固定生物の動態とその支配環境因子**
鈴木 光次（北大院地球環境）

11:20－11:45 **海洋大気反応性窒素の放出生成に対する窒素固定生物の役割**
宮崎 雄三（北大低温研）

11:45－12:10 総合討論・閉会

* 講演時間には質疑応答を含みます。

* 終了後、必要に応じて各グループで打ち合わせ。